

おもな事業の概要を ピックアップ!



5 つの将来都市像に沿った新年度事業

6〜9ページでは、「県都『あきた』創生プラン」に掲げる5つの将来都市像に沿って、おもな新年度事業をお知らせします。

【新】新規事業 【継】継続事業
（新型コロナ）|| 新型コロナウィルス対策関連事業

*各事業の「▼」が予算額です。

1 豊かで活力に 満ちたまち

産業振興により地域経済を活性化し、雇用とにぎわいを創出することにより都市としての求心力を高め、多様な交流や連携を構築し、県都として周辺圏域の発展を牽引する「豊かで活力に満ちたまち」をめざします。

【新】商工業振興を奨励

産業の活性化と雇用機会の拡大を図るため、地元企業が行う小売商業施設の増設に助成します。
▼2千748万4千円

【新】デジタル技術を活用する

企業を支援

デジタル技術を活用して業態の転換や収益向上、生産性向上などに取組む企業に専門家を派遣して相談支援などを行います。
▼81万2千円

【新】中小企業団体などを支援

（新型コロナ）

新型コロナウィルスの影響により業績が悪化した各業界・業種を代表する団体などへ、業界・業種全体の業績改善などを目的に実施する事業へ補助します。
▼3千万円

【新】プレミアム付商品券を発行

（新型コロナ）

市内で利用できる市独自のプレミアム付き商品券10万セットを発行します。
▼2億8千525万8千円

【新】業態転換や新分野に進出した

事業者を支援（新型コロナ）

新型コロナウィルスの影響により売り上げが減少した事業者に、「ウィズコロナ」や「アフターコロナ」に向けた業態の転換や新分野への進出、デジタル技術の活用などへの取り組みに対して補助します。
▼2千万円

【新】障がい者が働きやすい職場づくりに取り組む企業の就労環境の整備に補助

▼405万6千円

【新】スマート農業を進める

機械 設備導入に補助

スマート技術などを活用した農作業の省力化・低コスト化に必要な機械・設備の導入費を補助します。
▼2千110万円



*スマート農業|| ロボット技術や情報通信技術（ICT）を活用して、省力化・精密化や高品質生産の実現などを推進している新たな農業

【新】「第39回 伝統的工芸品月間国民会議全国大会」の開催を支援

11月に秋田市で開催される同全国大会の事業費の一部を負担します。
▼1千40万円



チラシ

「東北絆まつり2017仙台」の様子



【新】「東北絆まつり2022秋田」を開催

東日本大震災の早期復興を願うイベントを5月28日（土）・29日（日）に秋田市で開催！
▼1億9千24万円
：関連記事を21ページに掲載

多彩な東北が熱い絆でひとつになる。
東北絆まつり
秋田
TOHOKU KIZUNA FESTIVAL 2022

【新】秋田の魅力を発信

観光プロモーション動画や観光資源などの素材をまとめたウェブサイトを制作し、「アフターコロナ」の交流人口の回復や観光客誘致を図ります。
▼898万8千円

【継】チャレンジオフィスあきたの運営

新規創業者などに創業支援室を低料金で提供し、新たなビジネスチャンスの創出を支援します。
▼1千998万2千円



【継】スポーツホームタウン 推進事業
地域に密着したトップス
ポーツクラブへの支援のほ

【継】農産品などの販売促進
市内農産品などの魅力を高め、さらなる販売促進を図るため、JA秋田なまはげや男鹿市、潟上市と連携し、首都圏などにおけるプロモーション活動を展開するほか、通販サイト「あきたづくし」キャンペーンも実施します。▼8千287万円

【継】退職者の採用を支援 (新型コロナ)
新型コロナウィルスの影響により離職したかたを、来年1月1日までに採用した事業者へ支援金を交付します。▼1千973万3千円

【継】退職者の資格取得に助成 (新型コロナ)
新型コロナウィルスの影響により離職したかたの再就職を支援するため、資格・免許などの取得費用を補助します。▼366万2千円

【継】若者の安定した雇用の拡大を支援
40歳未満の非正規雇用者を正規雇用に転換した企業へ補助します。▼1億742万9千円



東側ポケットパークから見た完成イメージ(合成)

【継】千秋公園の整備
千秋公園の魅力を高めるための整備を行います。令和4年度は新たに、大手門の堀への遊歩道を整備します。▼1億9千520万円

【継】秋田市への移住を促進
オンラインを活用した移住相談会や移住ツアーの実施、ラジオ番組を活用した首都圏への情報発信、市内高校への講師・アドバイザーの派遣、ガイドブックなどの作成を行い、移住を促進します。▼1億240万6千円

か、市で開催される全国大会などの開催に要する経費を補助します。▼4千850万3千円

2 緑あふれる環境を備えた快適なまち

利便性の高い都市基盤を整備しながら、住みよい環境を保全し次世代へ継承することができるコンパクトシティを形成し、いつの時代においても、「緑あふれる環境を備えた快適なまち」をめざします。



【新】粗大ごみの収集申込が便利に！
粗大ごみの収集申込から処理手数料の決済までの手続きを、スマートフォンやパソコンなどにより、オンラインで一括して行うシステムを導入します。▼126万2千円

【新】追分駅をバリアフリー化
JRが実施する追分駅へのエレベーターなどの設備整備事業に対し補助を行います。▼9千万円

【新】路線バスの位置情報などをオープンデータ化
運行中の路線バスの位置情報を取得するために必要な経費の一部をバス事業者に支援し、スマートフォンなどでバスの現在位置を表示できるようにするため、オープンデータとして公開します。▼255万4千円

【新】買物タクシーで高齢者などを支援
公共交通の利用が不便な環境にある高齢者などの日常生活に必要な移動手段を確保するため、タクシー事業者やスーパーマーケットと連携し、一部の地区で買物タクシーを運行します。▼198万3千円



【継】生ごみ減量を促進
食品ロス削減のための啓発キャンペーンイベントなどの開催や、生ごみ堆肥化容器と電気式生ごみ処理機の購入費の補助などを実施します。▼929万4千円



【継】まちあかり：ふれあい推進事業
町内会活動費や防犯灯電気料などの一部を助成します。また、LED防犯灯の新設および平成24年から設置したLED防犯灯の交換を順次行います。▼1億6千75万1千円

【継】次世代エネルギーパークの運営
地球温暖化やエネルギーに関する理解と関心を高め、環境意識の醸成を図るため、普段見ることのできない太陽光発電所や風力発電所などの再生可能エネルギー施設の見学会を開催します。▼372万7千円

